石原知事 「公私混同」の勤務

時給4万7千円 自分の映画見学も
庁内外で1日平均4時間9分

公務時間に映画鑑賞見学をしても、時給四万七千円余、勤務時間は一日平均四時間九分―。東京都の石原慎太郎知事による公私混同の勤務実態が六日、都議会予算特別委員会で明らかになりました。日本共産党の吉田信夫都議が追及しました。

吉田信夫都議の追及にぶぜんとした様子の石原都知事＝6日、都議会

パネルを示し石原都知事を追及する吉田信夫都議＝6日、都議会

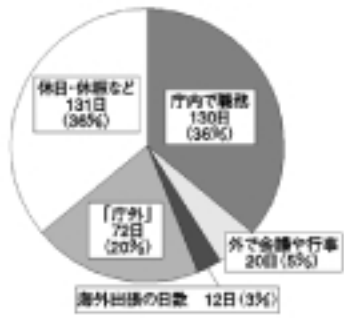
都議会予特委　吉田議員が追及

二〇〇六年二月から〇七年一月までの一年間で、石原知事の勤務日は百三十日、四十五分の会議に出席しただけですぐ都庁を出てしまう日もあり、平均在庁時間は四時間二十分です。庁内外合わせ勤務できる勤務時間は、一日平均四時間九分にすぎません。

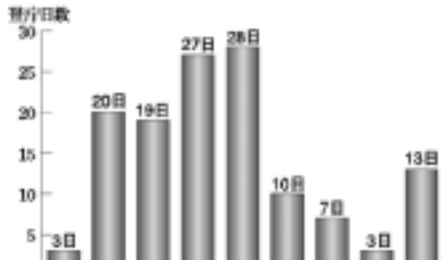
石原知事は昨年二千八百万円ほどの報酬を受けています。知事の仕事をしている百都は、日当が出ている海外出張を除くと百五十日。日給換算で約十九万円、時給換算すると四万七千円余りになります。

吉田氏は、この事実を指摘し、「多くの青年が時給八百円くらいで働いている。表大臣は平均年収の

石原知事の1年間の仕事ぶり
2006年2月～2007年1月



石原知事の在庁時間別登庁日数
2006年2月～2007年1月の1年間



止するなど福祉を切り捨てる一方で、自らと側近は海外出張を繰り返し、改めようとしない知事の姿勢が問われる」と指摘しました。

知事の庁外での勤務内容をまったく明らかにせず、公私の区別がつかないものがあります。昨年五月十八日の知事の日程には、外で知事としての仕事をしていると説明されている「庁外」と記載されているだけで会議や時間はわからないのに、公用車を使っています。

吉田氏は、この日の石原知事の行動が、石原知事の公式ホームページで練馬区の映画鑑賞所に「最新の見学に出た」と写真つきで紹介されていると指摘。この映画は、映画監督・篠田正浩氏が指揮・脚本を石原知事が担当しています。

吉田氏は、「庁外」と記載されている日に行なわれた政治資金パーティーを開いていたり、石原知事が休日に公用車を使用した記録があることなどを挙げ「個人の私的行動で政策形成にかかわる機会者と会っていたのではないか」と追及しました。

石原知事は「秘書たちと休憩に公用車を使った」

平成電電「国のお墨付きある」事業者免許強調し出資募る

電電（はたん）した平成電電ベンチャー「平成電電」に東京都が投資をめぐる詐欺事件で、同社創業者の逮捕があり、国のお墨付きがあり、国の認可し、出資金を募っていたことが六日、分かりました。

ある投資家は、買ったばかりの通信機器を売りするよう求めても、見せてもらえなかったといいます。

警視庁捜査一課は、元同社社長佐藤治郎容疑者らが業務が優なわないため、出資金を運転資金や配当金などに使う目的で、約三百億円を詐取した。

投資家は「国のお墨付きがあるとうたって」と嘆いています。

ある投資家は、二〇〇三年夏、新聞広告とホームページを見て説明会に参加。平成電電側の二人が中高年を中心とした十数人にパンフレットを配布し、事業と投資を説明して勧誘しました。

その際、平成電電には大手企業の株主がおり、公共性が高いと説明。「第一種電気通信事業者の免許があり、簡単に取得はできない。国のお墨付きがあるようなものだ。はたから見て、有望事業で、うまくいく」と主張していました。

投資家は「国信機関は本当にあるのか。見せろ」と要求。坂上治郎容疑者らは「国信機関を購入する資金を平成電電が貸しており、ここには現物はない」との趣旨の説明をするだけで、見せなかったといいます。

インドネシア【ジャカルタ＝時事】

スマトラ島地震 73人死亡

6日、インドネシアの西スマトラ州パヤクンブで、地震で壊滅的な被害を受けた建物周辺での救助活動を見守る人々（ＡＰＦ時事）

米地質調査所によると、インドネシアのスマトラ島中西部パダン近郊の内陸部で六日午前十時四十九分（日本時間同日午後零時四十九分）ごろ、強い地震があり、社会資料局によれば、少なくとも七十三人が死亡しました。百人以上が倒壊に巻き込まれるなど、負傷者も数百人に達しました。

地震の規模はマグニチュード（Ｍ）６・３で、震源地はパダンの北北東五十キロ、震源の深さは三〇キロ。

緊急報告 久間防衛相が「事実調べる」

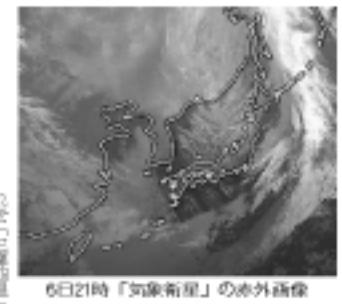
久間章生防衛相（自民、長崎三区）は六日の閣議後の記者会見で、公設第一秘書が私設秘書時代の一九九〇年ごろから

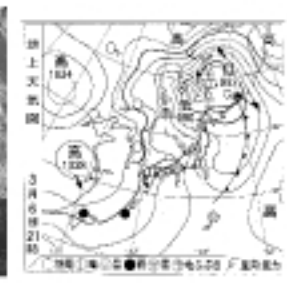
数字選択式全国自治宝くじ第396回ミニロト（6日）
【本数字】
01　06　21　25　38
【ボーナス数字】　22
1等（1357万4700円）
2等（　84万　500円）
3等（　17万2700円）
4等（　1100円）

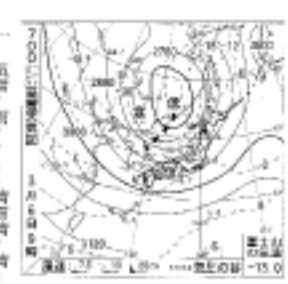
第2031回数字選択式全国自治宝くじナンバーズ（8日）
【ナンバーズ3】　477
ストレート（11万4000円）
ボックス（3万8000円）
セット｜ストレート（7万0000円）
セット｜ボックス（1万8000円）
ミニ　下2ケタ（1万1400円）
【ナンバーズ4】0625
ストレート（56万8200円）
ボックス（2万3700円）
セット｜ストレート（20万8400円）
セット｜ボックス（1万1800円）

天気の四字熟語

冬なら寒に手袋は要と夏なら暑にお弁当を忘れて、ここは本当の話だと言う。


6日21時「気象衛星」の赤外画像





6日の気温と天候（1584）

	最高	平年	最低	平年	天気
札幌	8.5	1.9	2.7	-5.2	曇
仙台	12.5	7.5	6.5	-0.6	晴
新潟	8.7	7.6	6.3	0.8	曇
東京	18.0	11.7	12.7	4.0	晴
名古屋	12.0	11.8	8.5	2.2	晴
金沢	9.4	8.9	6.0	1.6	曇
大阪	12.5	11.8	8.6	3.8	曇
広島	9.2	12.4	3.5	3.2	快晴
松江	7.1	10.7	2.2	1.7	快晴
高松	9.0	11.6	5.7	2.4	快晴
福岡	7.5	12.8	4.6	4.8	晴
鹿児島	12.2	15.4	7.0	6.6	快晴
那覇	15.9	20.3	14.3	15.2	曇

水門工事

国交省に談合防止法

省庁初適用 週内にも 業者課徴金17億円

国土交通省は、少子高齢化する水門工事をめぐる談合で、公正取引委員会は五日までに、国内でも初適用の独禁法（不当な取引制限）で排除措置命令を出します。課徴金は計約十七億円になる見込み。同省が発注した三度目の業種横断的な談合に適用し、改善策を取るよう求める方針を決めました。同法が省庁に適用されるのは初めてとなります。

公取委は、農林水産省と独立行政法人水資源機構発注の工事でも談合があったと認定。メーカー二十数社が一連の談合に関与していたとして、水門事業がからむ談合にかかわっていたとして、水門事業がからむ談合に関与した社名を排除措置（不当な取引制限）で排除措置命令を出します。課徴金は計約十七億円になる見込み。同省が告発申告した三度目の業種横断的な談合に適用し、改善策を取るよう求める方針を決めました。同法が省庁に適用されるのは初めてとなります。

公取委は、農林水産省と独立行政法人水資源機構発注の工事でも談合があったと認定。メーカー二十数社が一連の談合に関与していたとして、水門事業がからむ談合にかかわっていたとして、水門事業がからむ談合に関与した社名を排除措置（不当な取引制限）で排除措置命令を出します。課徴金は計約十七億円になる見込み。同省が告発申告した三度目の業種横断的な談合に適用し、改善策を取るよう求める方針を決めました。同法が省庁に適用されるのは初めてとなります。

公取委は関係者の元建設業企画調整長補佐と元行政担当審議官が現職

当時、発注業者を指名する談合に関与していたと認定し、同法の適用を決めました。

また、元課長補佐を

同省幹部ロとして、談合を主導していた疑惑を指摘した関係者の証言や、同省の業務日誌などを入手し、同法の適用を決めました。

また、元課長補佐を

談合罪で起訴された

談合罪で起訴された

です。

ダムの放水口に設置する水門の発注割振りは、元技術と元国土技術研究センター理事長が中心となっていました。

関係者は内部資料を作成し、公取委の調査に協力するなど、公取委がある場合はかかわった職員に対する懲戒処分を求めるなど、改善策を求めました。

拉致問題

「放送命令 違憲」と提訴

大阪地裁 市民が国とNHKへ

放送法第四条は、番組の自由を保障した憲法に違反するとして、近畿地方などに住む市民三十五人が六日、国を相手に命令の取り消しや一人当たり二万円の慰謝料を求める訴えを大阪地裁に提訴しました。

原告は市民団体代表藤永延代さん、関西大教授森岡孝二さんら国内居住の日本人七人、NHKに対して、放送命令に従う義務がないことの確認も求めます。

訴状によると、番組編集は昨年十一月、放送法三条を根拠にNHKに対し、国際放送で「北朝鮮による日本人拉致問題に特に留意すること」との内容の命令書を交付しました。原告らは「拉致問題は

重要だが、報道番組の内容や構成を限定する放送命令の広い裁量権を与えた規定は、憲法二一条に違反する」と主張。「NHKは憲法に反する命令を受けた放送をしない義務がある」と訴えています。

原告代表の藤さんは、記者会見で、大阪市内で開催されるNHKの番組制作のための報道機関であるNHKが、命令を受けず、国民の「報道機関であってほしい」と訴えました。

NHK広報部の話　訴状を見た上で、裁判で当方の主張を明らかにしていく。

総務省の話　訴状が届いておらず、コメントできない。

塾女児殺害

元講師に懲役18年

京都地裁 責任能力を認定

京都府宇治市の学習塾で小学六年の女児二当時（二）が殺害された事件で、殺人と銃刑法違反の罪に問われたアルバイト講師の被告（二）に対し、京都地裁（米倉裕裁判長）は六日、責任能力を認定し「殺害を殺害と認識した事件」と認めて懲役十八年（求刑無期懲役）の実刑判決を言い渡しました。

米倉裁判長は被告が公園の出入口を用意し、教室の監視カメラのコンセントを抜くなどした犯行の計画性や、悪質な「目撃生徒を追っていた」と指摘。「事件当時、自己の行為を制御する能力が働いていた」と判断しました。

そのうえで「本来生徒を守るべき塾講師が自分の

教室を殺害した犯罪の事件で、社会的影響の大きさを重視」と指摘しました。

一方、被告は先天的なアスペルガー障害で、物事に固執する傾向があり、ストレスに弱い特性を持っていると認定。事件直後、自ら一一〇番して自首が成立していることや、反省の態度を示していることなどを有利な情状として挙げ、無期懲役を回避しました。

判決によると、同被告は二〇〇五年十二月十日午前九時ごろ、塾教室の机を倒すなどして殺害しました。

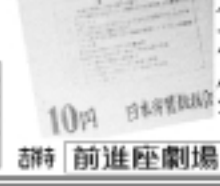
風くずし

大阪のシンボル「通天閣」の足元など新市へ

新たな観覧電車

「ツーボタン」形を「これからも大事に使っていきたい」と話しています。

辰治の生涯は、人権と平和と民衆の為に捧げられた



生くべくんば 死すべくんば
弁護士・布施辰治
監修：原秀一
十島英明・山口雷太郎 作
十島英明 演出

創立75周年・劇場開場25周年記念
前進座三月特別公演
劇場 前進座劇場　お問合せ・お申込み 0422-49-2633 前進座全国営業所

写真もあなたの言葉です

視る眼をみがく写真学校
現代写真研究所を創る仲間とともに、現実を豊かな写真で何ができるかを学び研究していく写真学校です。
【学校説明会・4/14(土)／5/12(土)pm6:00～8:00】

写真学校
2007年6月開講
◆市谷／荒井江　◆新宿高／小谷瑞穂
◆新宿北地／安藤勝　◆本所高高／高山陽泰雄
【講師陣】
竹内敏信　橋本雄二　飯塚琢典　入江通　小倉敏人
藤井紀元　長岡隆敏　小松浩　鍵和田弘　小林定之
高橋明雄　鈴木知之　鷹志郎　吉田洋一　四村大一
【特別講師】
石川光陽　渡辺勝子　大西みつぐ　岡村輝明
鳥居敏雄　桑原史郎　小山東陽夫　長倉洋海
DAIKI清藤　松本徳彦
■基礎科（週1・1年・木曜・昼間／夜間）
■本科（週1・1年・火曜・夜間）
■土曜教室（月2・6ヶ月・第2／4昼間）
■土曜研究科（月2・1年・第1／3昼間）
【新設】日曜撮影専科（月2・6ヶ月・第1／3昼間）

日本リアリズム写真集団付属
現代写真研究所
〒160-0004 東京都新宿区四谷3-12 武倉ビル5-6F
(JR/内線四谷三丁目下車1分)
TEL 03-3359-7611　FAX 03-3355-6593
http://www.genken.co/ jimukyoku@genken.co